

聞き取り

住所 児湯郡高鍋町 2

電話 () 5

担当者

聴取者 戸高対策監、岡田

聴取日 H22年4月24日

農場について

での飼養：肉用繁殖牛、子牛（飼養頭数は後ほどFAX）

- ・県内の牧場数：15箇所、うち児湯郡内13カ所（別紙参照）
- ・預託肥育農家、預託繁殖農家あり。（農家名、住所、連絡先のリストアップ依頼、後ほどFAX）

牛の移動について（取り急ぎ児湯管内から出て行っている履歴の全て）

- ・農場間の牛の移動有り。（移動履歴後ほどFAXでくる）
- については3月21日以降の出荷分を提出済み
- ・預託農場への移動、搬出履歴（3月1日以降分後ほどFAX）
- ・預託繁殖農場からの子牛はに返すが、一部、預託繁殖から預託肥育農家へのルートもあり。
- ・肥育牛は生体で全国のと場へ。へい獣はが引き取りに来る。川南町は
- ・子牛はセリにはでない。

エサについて

- ・エサは各農場から本社へ発注、本社から飼料メーカーに発注、運送業者を經由し各農場へ配送（農場間でのエサのやりとりはなし）。配送車のルートは不明。（飼料メーカー、運送業者、飼養している配合・粗飼料（輸入元国含む）のリストアップを依頼、後ほどFAXでくる）
- ・預託農場も本社に発注（上記と同じ流れ）

飼養に必要な資材、動薬について

- ・農場間での資材移動はない。各農場から個別に業者への発注はない。配送は宅配業者や、大きな機材などは専門の業者が配送する（主要資材納入メーカー等のリストアップを依頼）

堆肥の移動について

- ・各農場の堆肥は全て集約する。生や完熟等、注文があれば一般の農家（田、畑）への販売あり。戻し堆肥の敷き料利用もある。主に自社肥育農場へ。預託農場に戻すことはない。

預託農場の堆肥管理は各農場に任せている。

のこくずについて

- ・業者が農場内に配送する。地域ごとに業者違う（リスト依頼）

人の移動について

- ・獣医師は自社の獣医師が1名 [] 氏： []、児湯管内全ての農場管理をしている。メインの駐在は []（3月分からの診療記録を依頼中）
- ・人工授精師は自社の授精師が7名（行き先、日付記録をもらう）。預託農場は各農場毎に対応している。
- ・削蹄師は外部より。農場毎に削蹄を要請している。（削蹄報告をもらう）預託は各農家で対応している。
- ・登録検査はJAと畜連が定期的実施。 [] は地区の子牛登録検査とは別に日を設定している。（畜連カレンダーで確認可能、人員は畜連またはJAで確認可能）

[] 近隣の [] 農場については、早急に牛と人の動きをFAXしてもらうよう依頼中